

製品名: GABAA R α 6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11235**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	51kDa

抗原情報

遺伝子名	GABRA6
別名	GABRA6; Gamma-aminobutyric acid receptor subunit alpha-6; GABA(A) receptor subunit alpha-6
遺伝子 ID	2559.0
SwissProt ID	Q16445
免疫原	抗血清はヒト GABRA6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

背景

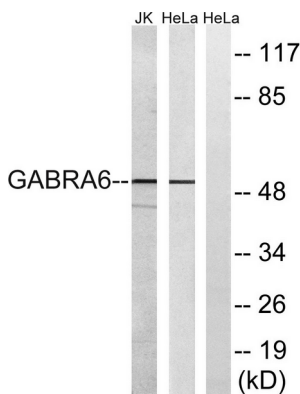
GABA は哺乳類の脳における主要な抑制性神経伝達物質であり、リガンド依存性塩素イオンチャネルである GABA-A 受容体に作用し

ます。これらのチャンネルの塩素イオンコンダクタンスは、GABA-A 受容体に結合するベンゾジアゼピンなどの薬剤によって調節されます。GABA-A 受容体には、少なくとも 16 種類の異なるサブユニットが同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: 脊椎動物の脳における主要な抑制性神経伝達物質である GABA は、GABA/ベンゾジアゼピン受容体に結合し、必須塩素イオンチャンネルを開くことで神経抑制を媒介します。、オンライン情報: Forbidden fruit - 2005 年 3 月号 第 56 号,類似性: リガンド依存性イオンチャンネル (TC 1.A.9) ファミリーに属します。、サブユニット: UBQLN1 に結合します (類似性による)。通常は 5 量体です。GABA(A)受容体鎖には、アルファ、ベータ、ガンマ、デルタ、ローの 5 種類があります。

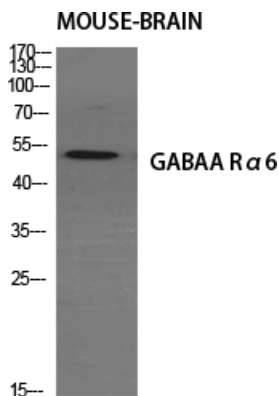
研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

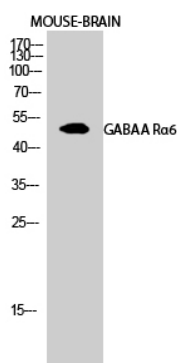
画像データ



GABRA6 抗体を用いた HeLa 細胞および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



1: 500 希釈の GABAA Rα6 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



1: 500 希釈の GABAA Rα6 ポリクローナル抗体を用いたマウス脳細胞のウェスタンブロット解析

